

2025/4/7

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(3月31日～4月4日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,469.0	1,476.7	1,430.2	1,434.1	▲32.4
JPY/KRW	9.8179	9.9713	9.7743	9.8202	+0.091
KOSPI	2,513.44	2,532.15	2,437.43	2,465.42	▲92.56

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は小幅上昇。週初のドル/ウォンは1,469.0ウォンでオープン。米相互関税の発表を前にした警戒感からドル/ウォン相場は底堅い推移が継続。1日には一時1,476.7ウォンの高値をつけた。2日に尹氏の罷免を問う憲法裁判の結果が4日に発表されることが決まると不確実性の解消が期待されウォン買いが進んだ。米相互関税の詳細が発表された直後3日はドル安が進んだこともあり、ドル/ウォンは1,460ウォン台で推移した。4日にかけて相互関税により米経済の後退が懸念され米金利が低下するとドル/ウォンは1,450ウォン台でオープン。その後憲法裁判所が全会一致で尹氏の罷免を決定すると不確実性解消から1,430.2ウォンまでウォン買いが進んだ。結局、ドル/ウォンは前日比▲32.4ウォンの1,434.1ウォンでクローズした。(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォンは週後半にかけて下落する展開か。先週末、政治の不確実性が後退したことで日中に1,430ウォン台までウォン買いが進むも、関税を巡り景気後退懸念が高まり、株安が進むなどしたことから、週初のドル/ウォンは再び1,460ウォン付近での推移が想定される。米国による相互関税について、交渉に応じて関税を引き下げる可能性が示唆されている。各国の対応が進む中で、ドル/ウォンが下落する可能性は十分にあると言えよう。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1440 ~ 1470	9.85 ~ 10.15	144.5 ~ 147.5

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 8日(火) 韓 2月 国際収支
日 2月 国際収支
- 9日(水) 韓 3月 失業率
米 FOMC議事録
- 10日(木) 米 4月 失業保険新規申請者数
中 3月 PPI
中 3月 CPI
米 3月 CPI
- 11日(金) 米 4月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値
米 3月 PPI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。